

報道関係各位

三井不動産株式会社
三井不動産レジデンシャル株式会社

タイ バンコクで分譲住宅事業を拡大 新たに3プロジェクト（計約2,100戸）に参画

本事業のポイント

- 新規3プロジェクト（計約2,100戸）に参画
- 当社のタイでの分譲住宅の実績は、計12物件（約10,100戸）（今回の3プロジェクト含む）
- タイでの第1号分譲住宅が2016年10月に竣工予定

■ 三井不動産株式会社は、三井不動産レジデンシャル株式会社との共同出資会社「MITSUI FUDOSAN (ASIA) PTE. LTD.」（三井不動産アジア、所在地：シンガポール）を通じて、タイの首都バンコクでの分譲住宅事業をさらに拡大するため、タイの有力な住宅デベロッパー「アナンダ社」との強固なパートナーシップを発揮し、新たに3物件（計約2,100戸）の分譲住宅につき2016年10月より販売を開始することといたしました。本3物件の参画をもって、当社グループのバンコクでの分譲住宅事業は合計12物件、戸数は約10,100戸となります。

■ この度新たに事業参画を決定した3物件は、バンコク中心部ペッチャブリ地区、バンコク南東部バンチャック地区、ウドムスク地区に位置し、最寄りのMRT（地下鉄）またはBTS（高架鉄道）から徒歩4分以内と交通利便性に優れております。いずれも2016年末から2017年初頭にかけて着工、2018年の竣工を予定しております。

■ また、「アナンダ社」との共同事業の第1号物件である「アイデオQ チュラサムヤーン」が2016年10月に竣工をむかえます。同物件はオフィス街の中心であるシーロム・サトーンエリアに隣接し、その立地の優位性、先進的な外観デザイン、充実した共用部計画などによりマーケットから評価いただき、全1,600戸につきほぼ完売いたしました。



Ideo Mobi Asoke



Ideo Mobi Sukhumvit 66



Ideo Sukhumvit 93

Ideo Mobi Asoke : 37 階建 507 戸 (予定)

旧日本大使館が所在していたペッチャブリエリアに位置しており、近年高層コンドミニアムの開発が盛んなエリアとして知られています。MRT(地下鉄)「ペッチャブリ」駅から徒歩4分と交通利便性に優れ、加えてエアポートリンク(鉄道)「マッカサン」駅(本物件から徒歩7分)からスワンナプーム国際空港までダイレクトでアクセスが可能です。スカイプールやジムなど多数の共用施設を設け、高い居住性能を図ります。

Ideo Sukhumvit 93 : 35 階建 1,332 戸 (予定)

バンコク南東部バンチャック地区に位置し、周辺には多くの飲食施設や商業施設があり、また BTS(高架鉄道)「バンチャック」駅から徒歩2分に立地するなど生活利便性に優れています。商品企画は約14,200㎡の敷地を活かしたランドスケープデザイン、大規模なプール・バスケットボールコートなどの共用施設により、高い居住性能と生活利便性を実現します。

Ideo Mobi Sukhumvit 66 : 28 階建 298 戸 (予定)

バンコク南東部ウドムスクに位置し、大規模商業施設バンコクモール(未開業)やバンコク国際展示場をはじめとした開発の進展により、将来性が注目される立地です。BTS「ウドムスク」駅から1分という圧倒的な交通利便性を活かすとともに、共用部計画(スカイプール、屋上庭園等)により優れた居住性を図ります。

- バンコクの不動産マーケットは長期間安定的に成長を続けてきており、中間所得層の人口が増加していることから強い住宅需要が見込まれています。共同事業者である「アナンダ社」と計12物件、合計約10,100戸のマンション事業を推進中で、いずれも好調に進捗しております。当社は、これまで日本国内やシンガポールをはじめとしたアジアで培ってきた住宅開発・マーケティングなどのノウハウを最大限に活かし、アナンダ社と共同で開発事業を推進してまいります。
- 当社グループは海外事業を成長分野の一つに位置付け、2015年5月に公表した2017年度までのグループ中長期経営計画「イノベーション2017ステージII」では、2015~2017年の3か年で欧米・アジアにおいて約5,500億円の投資を行うことを表明し、現在順調に進捗しています。

東南アジアにおける住宅開発ではシンガポールの40年に渡る開発に加え、タイ(12物件)、マレーシア(3物件)、インドネシア(2物件)の事業に参画しています。また商業施設では2015年5月に「三井アウトレットパーク クアラルンプール国際空港 セパン」を開業し、クアラルンプールにて「(仮称)ららぽーとクアラルンプール」を事業推進しているなど、アジアで旺盛な住宅需要および拡大する消費を積極的に取り込み、現地に貢献しながら早期に利益を拡大すべく、積極的に事業を推進しています。その他アジアでは中国における住宅開発、「杉井アウトレット広場・寧波」(中国・2011年開業)、「三井アウトレットパーク台湾林口」(台湾・2016年開業)、「(仮称)三井アウトレットパーク台湾台中港」(台湾・2018年開業予定)などのプロジェクトを展開しており、事業が拡大しています。

※アナンダ社について

- ・1999年に設立され、2012年12月にタイ証券取引所に上場したタイの有力住宅デベロッパー。
- ・傘下に住宅管理会社、仲介会社、建設会社を持ち独自のバリューチェーンを構築しており、また、潜在顧客を会員とした会員組織も運営。
- ・快適な都心居住のライフスタイルをメディアを通じて提案し、都心の駅から近い物件に注力している。
- ・時価総額約414億円(2016年9月時点)、売上高約331億円(2015年)。
(1タイバーツ:3.0円)

【計画概要（予定）】

Ideo Mobi Asoke（アイデオ モビ アソーク）

所在地	タイ バンコク ファイクアン区 バンカビ ペッチャブリ	
交通	MRT「ペッチャブリ」駅 徒歩4分	
敷地面積	4,253 m ²	
延床面積	35,615 m ²	
専有面積	18,987 m ²	
規模	地上37階建	
戸数	507戸	
スケジュール （予定）	2016年10月	販売開始
	2016年12月	建物着工
	2018年	建物竣工

Ideo Sukhumvit 93（アイデオ スクンビット 93）

所在地	タイ バンコク プラカナン区 バンチャック	
交通	BTS「バンチャック」駅 徒歩2分	
敷地面積	14,238 m ²	
延床面積	85,291 m ²	
専有面積	49,329 m ²	
規模	地上35階建	
戸数	1,332戸	
スケジュール （予定）	2016年10月	販売開始
	2017年1月	建物着工
	2018年	建物竣工

Ideo Mobi Sukhumvit 66（アイデオ モビ スクンビット 66）

所在地	タイ バンコク バンナー区 バンナー	
交通	BTS「ウドムスク」駅 徒歩1分	
敷地面積	3,456 m ²	
延床面積	28,347 m ²	
専有面積	15,585 m ²	
規模	地上28階建	
戸数	298戸	
スケジュール （予定）	2016年10月	販売開始
	2017年1月	建物着工
	2018年	建物竣工

<添付資料 1>位置図



● 新規参画物件

● 推進中物件 (数字順にIdeoQ Chula-Samyang, Ashton Asoke, Ideo Q Siam-Ratchathewi, Ashton Chula-Silom, Q Chidlom Phetchaburi, IdeoMobi Bangsue, Ideo Tha Phra, Ideo O₂, Ashton Silom)

<添付資料 2>当社が東南アジアで推進中の住宅事業一覧（分譲済みの住宅事業は除く）

事業形態	計画地	物件名	着工	竣工(予定)	共同事業者
分譲住宅	タイバンコク	アイデオQ チュラサムヤーン	2014	2016	アナンダ
分譲住宅	タイバンコク	アシュトン・アソーク	2015	2017	アナンダ
分譲住宅	タイバンコク	アイデオQ サイアム・ラチャテウイ	2015	2017	アナンダ
分譲住宅	タイバンコク	アシュトン・チュラシーロム	2015	2018	アナンダ
分譲住宅	タイバンコク	Q チットロムベッチャプリ	2016	2017	アナンダ
分譲住宅	タイバンコク	アイデオパンスーランドインターチェンジ	2016	2017	アナンダ
分譲住宅	タイバンコク	アイデオタープラインターチェンジ	2016	2017	アナンダ
分譲住宅	タイバンコク	アイデオ0 ₂	2016	2018	アナンダ
分譲住宅	タイバンコク	アシュトンシーロム	2016	2018	アナンダ
分譲住宅	シンガポール	ネイザンスイーツ	2010	2014	ホンリヨン
分譲住宅	シンガポール	バートレーリッジ	2013	2016	ホンリヨン
分譲住宅	シンガポール	ブラウンストーン	2015	2017	ホンリヨン
分譲住宅	シンガポール	クライテリオン	2015	2018	ホンリヨン
分譲住宅	シンガポール	フォレスト ウッド	2016	2019	ホンリヨン
分譲住宅	マレーシアクアラルンプール	ザ・ミュージズ	2014	2017	E&O
分譲住宅	マレーシアプタリンジャヤ	ジオ・レジデンス	2014	2017	サンウェイ
分譲住宅	マレーシアクアラルンプール	コンレイプレイス	2016	2020	E&O
分譲住宅	インドネシアジャカルタ	チトラレイクスイーツ	2016	2018	チプトラレジデンス
分譲住宅	インドネシアタンゲラン	チトララヤエコポリス	2013	2024	チプトラレジデンス